

（①個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実）

「ずらし」「わたり」一斉指導のテクニックから脱却し、子どもが自律的に学べる環境を整える

各実践に共通する事項

友だちとの交流場面の創出（友だちの考えを参考にする意味の理解、対話的な学び）

スプレッドシートにパターン動画をリンクし、自分たちで練習するパターンを選択し、進捗を入力していく

[illegible]

スライド上に本時の流れを示し、児童が主体的に学習を進めていく。オンラインホワイトボード上でノートの共有も行う

1

2

3

4

5

6

☆これからの学習の流れ

- ① 次のスライドを見て直方体と立方体について知ろう。
- ② 作戦シートに直方体と立方体の特徴をかいて覚えろ。
- ③ 直方体と立方体を作る。
- ④ 作戦シートのふりがえりをまよとめる。

→ 4年生が来半その問題をやりとときの「手がかり」になる
ような言葉で書こう。

☆これを使えば解けた！ ☆こんな考え方でできた！
☆何が大事だったかな。友だちとも相談して書こう！

- ⑤ 「手がかり」になるふりがえりをするにはどうまとめればよい
か、相談しながら書いていく。
- ⑥ 練習問題・発展問題を解く。

オンラインホワイトボード上に単元の流れ、課題が示され、学習カードを完成させていく過程がリアルタイムで共有されている

